

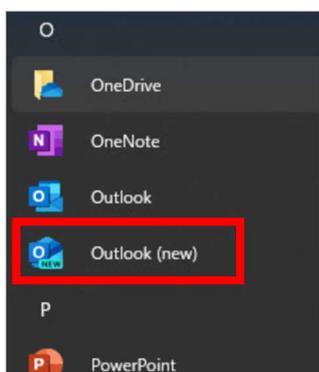
ご利用ガイド

Outlook(new)の設定方法 (Windows 用)

設定に必要な[メール ID]・[メールパスワード]・[メールアドレス]等のお客様個別の情報は[ODN サービスご利用のご案内]もしくは[ODN アプリケーションサービスご利用のご案内]をご参照ください。設定を開始する前にお手元にご用意いただけますようお願いいたします。(以下[ご利用のご案内]と記述します)

Step 1

「Outlook(new)」を起動します。



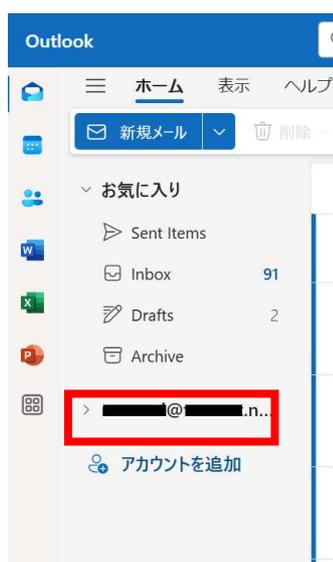
ご利用の OS により表示手順が異なる場合があります

- └ Win11 の場合：スタートボタン → すべてのアプリ で表示
- └ Win10 の場合：スタートボタン で表示

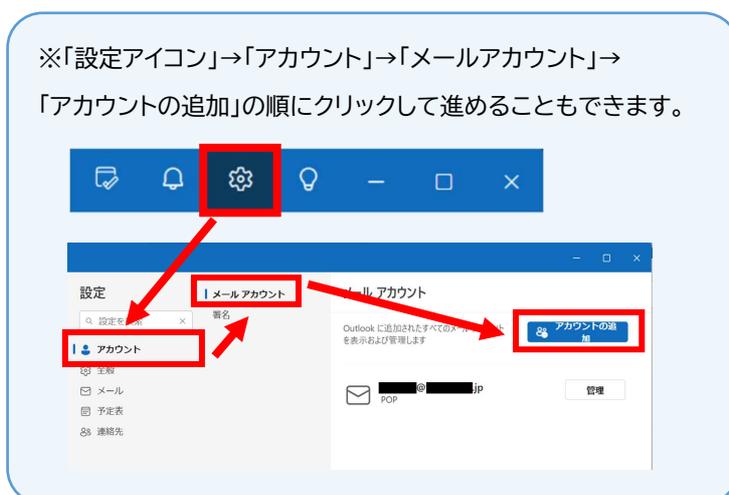
Step 2

*新規アカウントの設定の場合は、Step3に進んでください。

既存アカウントの下にある「アカウントを追加」をクリックしてください。



※「設定アイコン」→「アカウント」→「メールアカウント」→「アカウントの追加」の順にクリックして進めることもできます。



Step 3

「おすすめのアカウント」欄に設定したい【メールアドレス】*を入力してください。

入力完了後、「続行」ボタンをクリックしてください。

*ニックネームアドレスを設定している場合はニックネームアドレスを入力してください。

例:odn-support@xxxxx.odn.ne.jp

※新規作成時とアカウント追加時では表示される画面タイトルが異なります。

新しい Outlook へようこそ

Outlook では、Microsoft 365、Gmail、Yahoo、iCloud、IMAP、POP がサポートされています。 [詳細を表示](#)

おすすめのアカウント ⓘ

xxxxxxx@xxx.odn.ne.jp

アカウントがありませんか? Outlook.com メール アカウントを作成します

続行

▼アカウント追加の場合

すべてのメール アカウントを追加する

Outlook では、Microsoft 365、Gmail、Yahoo、iCloud、IMAP、POP がサポートされています。 [詳細を表示](#)

おすすめのアカウント ⓘ

xxxxxxx@xxx.odn.ne.jp

アカウントがありませんか? Outlook.com メール アカウントを作成します

続行

Step 4

「POP」をクリックしてください。

※この画面にならずに Step5.の画面に進む場合もあります。

メールプロバイダーの選択

xxxxxxx@xxx.odn.ne.jp

@outlook.com、@live.com、@hotmail.com

Gmail

Yahoo

iCloud

IMAP

POP

キャンセル

Step 5

必要項目を設定し、「続行」ボタンをクリックしてください。

POP
xxxxxxx@xxx.odn.ne.jp

パスワード * ①
.....

パスワードを忘れた場合
表示数を増やす

おすすめの設定を使用する

POP 受信サーバー * ポート *
popssl.odn.ne.jp 995

セキュア接続タイプ
SSL / TLS (推奨)

SMTP ユーザー名
xxx99999

SMTP パスワード

IMAP/POP パスワードと異なる場合は、SMTP パスワードを入力してください。

SMTP 送信サーバー * ポート *
smtpssl.odn.ne.jp 465

セキュア接続タイプ
SSL / TLS (推奨)

続行 プロバイダーを選択

※「パスワード」の入力欄のみにしている場合は、「表示数を増やす」をオンに切り替えてください。

パスワード * ①
.....

パスワードを忘れた場合
表示数を増やす

表示数を増やす

	設定値
パスワード	[メールパスワード]
POP 受信サーバー	popssl.odn.ne.jp
ポート	995
セキュア接続タイプ	SSL/TLS(推奨)
SMTP 構成	
SMTP ユーザー名	[メール ID]
SMTP パスワード	(変更不要)
SMTP 送信サーバー	smtpssl.odn.ne.jp
ポート	465
セキュア接続タイプ	SSL/TLS(推奨)

Step 6

「POP アカウントを同期する」の画面が表示されたら、「続行」ボタンをクリックしてください。

POP アカウントを同期する
xxxxxxx@xxx.odn.ne.jp

POP アカウントを Outlook に追加するには、メールを Microsoft Cloud と同期する必要があります。Outlook で作成した連絡先とイベントは、Microsoft Cloud に保存されます。 [詳細情報](#)

続行 キャンセル

Step 7

【1】の画面から【2】の画面に切り替わるのを待ちます。その後、「次へ」をクリックしてください。

【1】



【2】



※※ エラーが表示され、同期が完了しない場合 ※※

左図のような画面になり 以下のエラー文言が表示される場合があります。この場合には、「高度なセットアップ」ボタンをクリックしてください。Step4 の画面に戻り、設定を再度進めてください。

(エラー文言)

サインインできませんでした。数分後にもう一度お試しください。
アプリ パスワードが必要な場合があります。



Step 8

いずれかを選択し、「承諾」ボタンをクリックしてください。

一緒に進歩する

xxxxxxx@xxx.odn.ne.jp



追加の診断データと利用状況データを Microsoft に送信していただくと、継続して改善を行うことができます。これらのデータには、ユーザーの名前、メールの内容、Outlook とは無関係なアプリに関する情報は含まれません [詳細情報](#)。

Outlook に関するオプションのデータを Microsoft に送信しますか?

はい、オプションのデータを送信します

いいえ、オプションのデータを送りません

承諾

Step 9

「エクスペリエンスの強化」の画面が表示されたら、「続行」ボタンをクリックしてください。

エクスペリエンスの強化

xxxxxxx@xxx.odn.ne.jp



Outlook には、作成、コミュニケーション、共同作業をより効果的に行うためにオンライン サービスに接続するエクスペリエンスが含まれています。これらの接続エクスペリエンスの中には、コンテンツを分析して提案や推奨事項を提供するものもあります。接続エクスペリエンスを提供するために、Outlook は必要なサービス データを収集します [詳細情報](#)。

接続エクスペリエンスを調整するには、[プライバシー設定](#)に移動します。

続行

Step 10

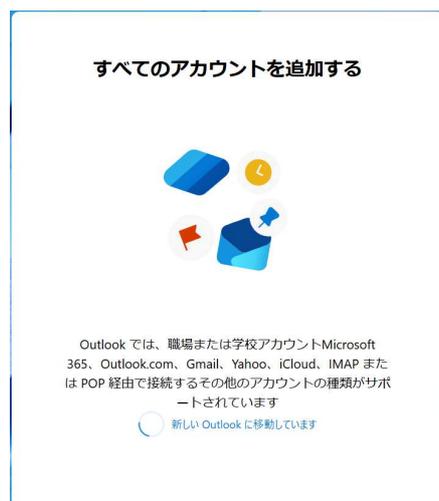
右下の「設定の適用」ボタン または「スキップ」ボタン をクリックしてください。



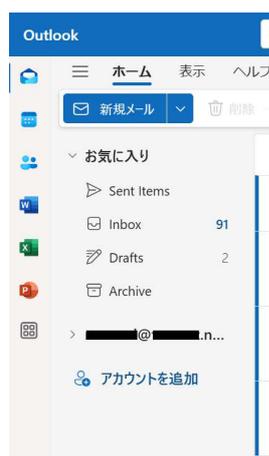
Step 11

【1】の画面から 【2】の通常画面に切り替わるのを待ちます。切り替わりましたら、設定完了です。

【1】



【2】



以上

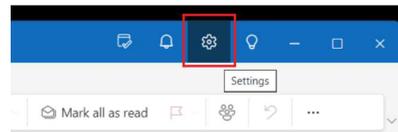
**本メールアプリの受信トレイで削除したメールは
メールサーバ上からも削除されますのでご注意ください**

【補足】

設定完了後に表示される通常画面が、英語表記になっている場合があります。

その場合には、以下の手順にて言語設定の変更を行うことで、日本語表記に変更可能です。

- ① 「設定」をクリックします。



- ② 設定画面(Settings)で「General」をクリックし、「Language and time」の「Language」のプルダウンから「日本語(日本)」を選択します。最後に「Save」ボタンをクリックします。

